

かわ

Vol.205
2010.4.1

水辺の鳥図鑑

河原鶉

カワ ラ ヒワ

スズメ目アトリ科
(学名: Carduelis sinica)

- 撮影者: 犬鳴川流域文化研究会: 中村氏
- 撮影地: 犬鳴川流域



全長約13センチメートル。全身オリーブ褐色で、雌よりも雄のほうが色が濃い。飛ぶと翼に大きな黄色い帯模様が目立つ。村落周辺、林縁にすみ都会の公園や街路樹にも巣をつくる。秋から翌春まで大きな群れをつくり、収穫の終わった田畑や

川原で採食する。典型的な穀食性の小鳥で、太く短い嘴を使って草の種子を割って食べることができる。一日の行動範囲はスズメよりずっと広く「キリキリコロコロ」と鳴きながら飛ぶ姿をよくみかける

協会からのお知らせ

平成22年度(第27回)水防研修

◎日時: 4月22日(木)～23日(金)
◎場所: 東京都・発明会館ホール
主催: (社)日本河川協会

平成22年度災害復旧実務講習会

◎日時: 5月20日(木)～21日(金)
◎場所: 東京都・ニッショーホール
主催: (社)全国防災協会

平成22年度全国治水大会山口大会

◎日時: 6月3日(木)
◎場所: 山口県山口市
主催: 全国治水期成同盟連合会

平成22年度災害復旧実務講習会

◎日時: 4月下旬
◎場所: 福岡県建設技術情報センター
主催: 福岡県県土整備部河川課・福岡県河川協会

(社)日本河川協会平成22年度通常総会

◎日時: 5月予定
◎場所: 東京都・未定
主催: (社)日本河川協会

全国防災協会平成22年度通常総会

◎日時: 6月16日(火)
◎場所: 東京都・砂防会館別館
主催: (社)全国防災協会

表紙の説明

佐田川(さだがわ)～朝倉市

朝倉市から寺内ダムを経て一級水系筑後川へと流れこむ佐田川は、流域面積53km²、延長25kmの一級河川です。

川底の小石も透き通って見える清流は市民の憩いの場であり、河川敷は3月中頃より菜の花が咲き始め、満開ともなれば一面黄色に染まります。



編集後記

新しい年度に入り新たなスタートを切られた皆様も多いことと思います。編集に携わる私達も、春の川の流れるように爽やかな気持ちで進めて参りたいと思います。(猿渡)

STAFF

発行・編集 / 福岡県河川協会
〈福岡県県土整備部河川課内〉
〒812-8577
福岡市博多区東公園7-7
TEL: 092-633-2826 (直通)
FAX: 092-643-3669
企画 / 街森田印刷所

CONTENTS

わがまちのかわ	1~2
◎【第6回】うきは市 筑後川と支流(小塩川・巨瀬川・隈上川)	
平成21年7月	
中国・九州北部豪雨について	3
平成21年度	
第2回災害実務講習会の報告	4
ダムによる洪水調節について	5~6
浸水想定区域図ってなあに?	7
企業協働河川愛護事業 であんない	8
ふくおかの身近な川とさかなを知ろう	9~10
水辺の鳥図鑑 / 表紙の説明	
協会からのお知らせ	裏表紙

わがまちのかわ

第6回 うきは市

筑後川と支流（小塩川・巨瀬川・隈上川）

九州一の大河 筑後川 うきは市はその中流域にあります。

うきは市は、南に耳納連山、北に筑後川の清流が流れる豊かな自然と農業地帯に恵まれ、それに息づく温かい人情があふれるまちです。平成17年（2005年）3月20日に、浮羽郡吉井町と浮羽町の合併により誕生しました（総面積117.55km²、人口32,836人）。市内には、4つの全国百選があります。名水百選「清水寺の清水湧水」、水源の森百選「滝のある水源の森（調音の滝公園一帯）」、棚田百選「つづら棚田」、疎水百選「大石用水」。美しい水を育ててきたうきはの歴史の象徴です。まちづくりの指針として、協働のまちづくり基本条例や食と農と健康を結ぶ食育推進条例等を制定し、市民と行政の協働のまちづくりを進めています。これまで市民の郷土愛と努力により守り築かれた自然と産業が、今日のうきは市を形作っています。特に、筑後川に堰（大石堰）を作り、農業用水を導き、豊かな農業地帯を築いた「五庄屋の偉業」など、先人が残してくれた美しいふるさとと財産を、子や孫に引き継いでいかなければなりません。市民がうきは市に生まれ、生活し、そして生涯を終えるときに“本当にここに住んでよかった”と言ってもらえるまち、人や地域が共に支え合う心豊かなまちを目指しています。



全長143kmの雄大な流れ

筑後川

筑後川の水を引く 一大灌漑事業

うきは市は、今でこそ豊かな穀倉地帯となりましたが、350年前（江戸時代初期）は、筑後川の流れを目の前にしながら水位が低く利用できず、平野にわずかに畑作が営まれるに過ぎなかったのです。このように農民の生活が苦しい中、五人の庄屋（栗林次兵衛、本松平右衛門、山下助左衛門、猪山作之丞、重富平左衛門）が、筑後川の水を何とか平地に引くことはできないかと話し合い、その結果10km上流の筑後川に堰を作り、水門を設けて溝を掘り、落差を利用して水を引くという、人々が及びもつかない思いつきでした。多くの苦難を乗り越えて実現した大石長野水道は、五人の庄屋と農民の協力により作り上げられた灌漑事業として、今も語り継がれています。大石長野水道は今も下流域一帯、約30平方キロに及ぶ水田地帯を潤しているのです。



大石堰

母なる川 筑後川 水も命も環境も

春先には菜の花が咲き乱れ、野の草花がいろとりどりの姿を見せ、小鳥もさえずるのどかな河川敷となっています。筑後川の景観では、川面に夕日が映える美しい風景が心にしみてきます。遊歩道が整備され、川風を浴びながら歩くととても気持ちのいいものです。筑後川には、あゆやウナギがすみ、私達に自然の恵みを提供してくれます。5月20日の筑後川開き以降は、多くの太公望が川に繰り出します。また、河川護岸は多目的護岸の改良や河川敷の活用により、より親水性が高まり、河川の広々とした環境を楽しみ、筑後川温泉パークゴルフ場のように、スポーツに汗を流すこともできます。筑後川の河川敷には、うきは市から久留米市まで、サイクリングロードが整備され、雄大な筑後川の流を感じながら、サイクリングが楽しめます。



サイクリングロード



あゆ釣り

筑後川の水の恵みを受けて 農業→商工業が発達しました

筑後川は、木材などの輸送に利用されてきた歴史もありますが、その豊かな水は、うきは市の自然と農業を育ててくれました。苦難を乗り越え、水が引かれた平野には、米・麦、野菜、果樹など多くの農業と観光を発達させました。フルーツは、イチゴから、桃、梨、ぶどう、柿など季節に応じた果物が味わえます。小麦がとれ、町中を水が流れ水車をつくり、製粉業が発達してきました。浮羽麵は、筑後川が育てたうきはの味となっています。筑後川沿いに、筑後川温泉が開発され、名物のあゆ料理や鵜飼の屋形船、新鮮なフルーツ・野菜・米等を生かした旅館が川を見つめながら立っています。筑後川温泉花火大会も開催され、数々の打ち上げ花火に大きな歓声があがり、夜の筑後川を大輪の花火で彩る祭りとなっています。また、水美しきところに酒あり。日本酒の造り酒屋でおいしい地酒が作られています。



筑後川温泉と菜の花

筑後川温泉花火大会

ぶどう狩

そうめん流し

母なる川 筑後川の支流では いろいろな イベントを開催

小塩川

小塩川は、ホタルの名所として知られ、6月上旬、乱舞するホタルを見るために多くの方が訪れます。地元では、小塩ホタル祭りを開いて、おもてなしをするともに、水質浄化のため、廃油石けんづくりや清掃を通じて、美しい川を後世に残そうと活動しています。



隈上川

隈上川は、大分県から流れる清流で、ヤマメが生息し、夏には、避暑として川で遊ぶ人も多く見られます。自然豊かな山村環境を生かして「ヤマメの里まつり」が3月下旬開かれ、渓流のヤマメ釣りを体験してもらっています。



巨瀬川

巨瀬川は、全国水源の森百選調音の滝公園一帯を水源とする川で、いろいろな小魚が生息します。その美しい湧水を利用した「調音の滝公園そうめん流し」は、たいへん人気があります。下流に行くと、川沿いの美しい桜並木を活用した「流川桜まつり」が3月下旬開かれ、河川敷の菜の花と相まって、美しい景観をかもしだい、多くの方々にぎわいます。



平成21年7月 中国・九州北部豪雨について

福岡県内における雨量と災害復旧の報告

西日本では7月19日から26日にかけて梅雨前線の活動が活発になり、県内では24日夕方から25日朝にかけて、26日早朝から昼過ぎまでの大きく二山の大雨を記録し、各地に甚大な被害をもたらしました。

この雨は、「平成21年7月 中国・九州北部豪雨」と呼ばれ、場所によっては、7月の月間降水量平均値の2倍近くをこの3日間で記録しました。

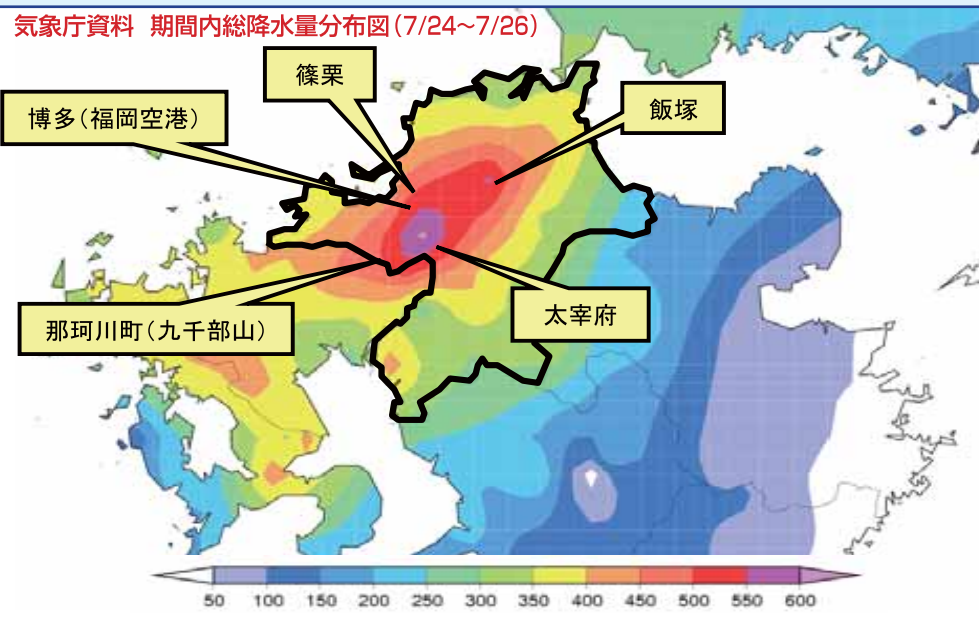
福岡県の雨量

○1時間雨量

■福岡空港	116.0ミリ	観測史上1位(24日19時25分まで)
■飯塚市	101.0ミリ	観測史上1位(24日19時52分まで)
■篠栗町	100.5ミリ	観測史上1位(24日19時30分まで)

○24日から26日までの雨量(3日間)

■太宰府市	618.0ミリ	■飯塚市	568.0ミリ
■那珂川町	562.0ミリ	■篠栗町	517.5ミリ
■福岡空港	517.0ミリ	いずれも観測史上1位	



災害復旧までの流れ

被災直後(H21.7月頃)



那珂川



樋井川



遠賀川

災害査定(H21.9月頃)



災害緊急調査(H21.8.6)

現在(H22.3月頃)



那珂川



遠賀川

は川の流れを示しています。

平成21年度 第2回災害実務講習会の報告

平成21年12月18日(金) 10:30~17:00 於・(財)福岡県建設技術情報センター

平成21年度第2回災害実務講習会(主催:福岡県河川協会)が開催され、県内各市町村・県土整備事務所の担当者約100名に参加いただきました。平成21年度の災害総括から始まり、午前中は交付申請手続きと精算・成功認定及び、繰越手続きについて、午後からは、査定中における指摘事項や実施に向けて留意点などを県の担当者から説明がありました。午後の休憩をはさんで、嘉麻市から、職員数の減少や異動に伴い、災害査定経験者の減少に悩む自治体の課題と対策について「災害査定の取り組み」の発表を、筑紫野市から、今年度の大災害をどう乗り越えたかを反省点を交えながら「災害査定までの道のり」の発表を、黒木町から、被災写

真の撮り方を工夫して採択率UPに取り組んでいる「写真の撮り方」の発表をいただきました。その後、九州地方整備局の末吉総括工事検査官から「査定での留意点」を、福岡財務支局の山田上席主計実地監査官から「査定立会制度」について講義いただき、とても有意義な講習会となりました。

今回の講習会を今後の参考にさせていただき、迅速かつ適切な災害復旧が行われる一助になればと考えております。また、来年度も各種講習会を予定しており、初任者の方から経験者の方まで幅広く参加できるよう考えておりますので、皆様の参加をよろしくお願いいたします。



嘉麻市:飯田主任



筑紫野市:熊手係長



黒木町:黒岩主任

河川現況調査 防ごう災害、守ろう環境、みんなの河川

福岡県防災エキスパート会による河川調査について

日頃の河川管理を適正に行う事ができれば、災害の危険がある箇所を未然に手当てすることができ、被災を最小限に食い止めることができます。

市町村の河川維持管理に役立ててみてはどうですか?

申し込み



河川現況調査が必要だと思われる場合、福岡県河川課防災係までご連絡ください。

集合・打ち合わせ



実際に調査を行う調査員(福岡県防災エキスパート会員)に集合と打ち合わせの場所をご提供ください。

現地調査



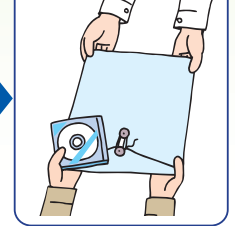
打ち合わせに基づいて崩落箇所、危険部位、脆弱地盤等の将来災害を招くおそれのある危険箇所の現地調査を行います。

調査結果資料化



地図、写真、その他の調査結果を資料化します。

調査資料引き渡し



調査結果資料を市町村の河川担当課に提出します。

調査はすべて無料です。

河川現況調査実績

平成18年度実績	立花町	仁合川	ほか6河川	／	福津市	奴山川	ほか4河川
平成19年度実績	新宮町	三代川	ほか7河川	／	嘉麻市	才田川	ほか3河川
平成20年度実績	筑紫野市	御手洗川	ほか4河川	／	星野村	三坂川	ほか3河川
平成21年度実績	川崎町	木城川	ほか3河川	／	太宰府市	高尾川	

河川現況調査問い合わせ先 福岡県河川課防災係 電話092-643-3690/FAX092-643-3669

ダムによる洪水調節について

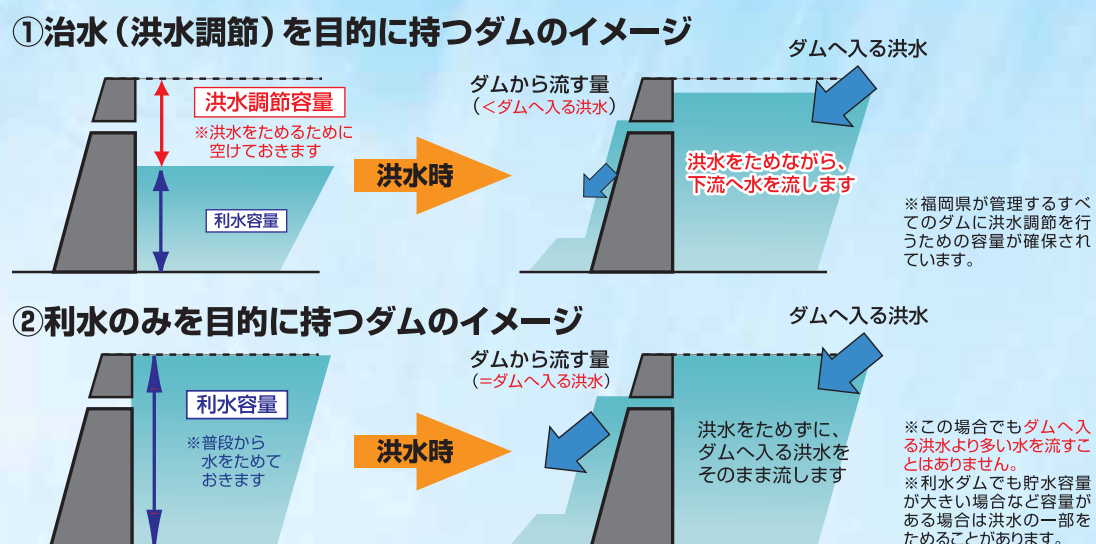
ダムの洪水調節とは

大雨などにより洪水が発生した場合、ダムに流入する洪水の一部を貯水池内にため込み、洪水を小さくして下流の河川に流すことです。これにより、下流の洪水被害の防止、軽減を図ります。

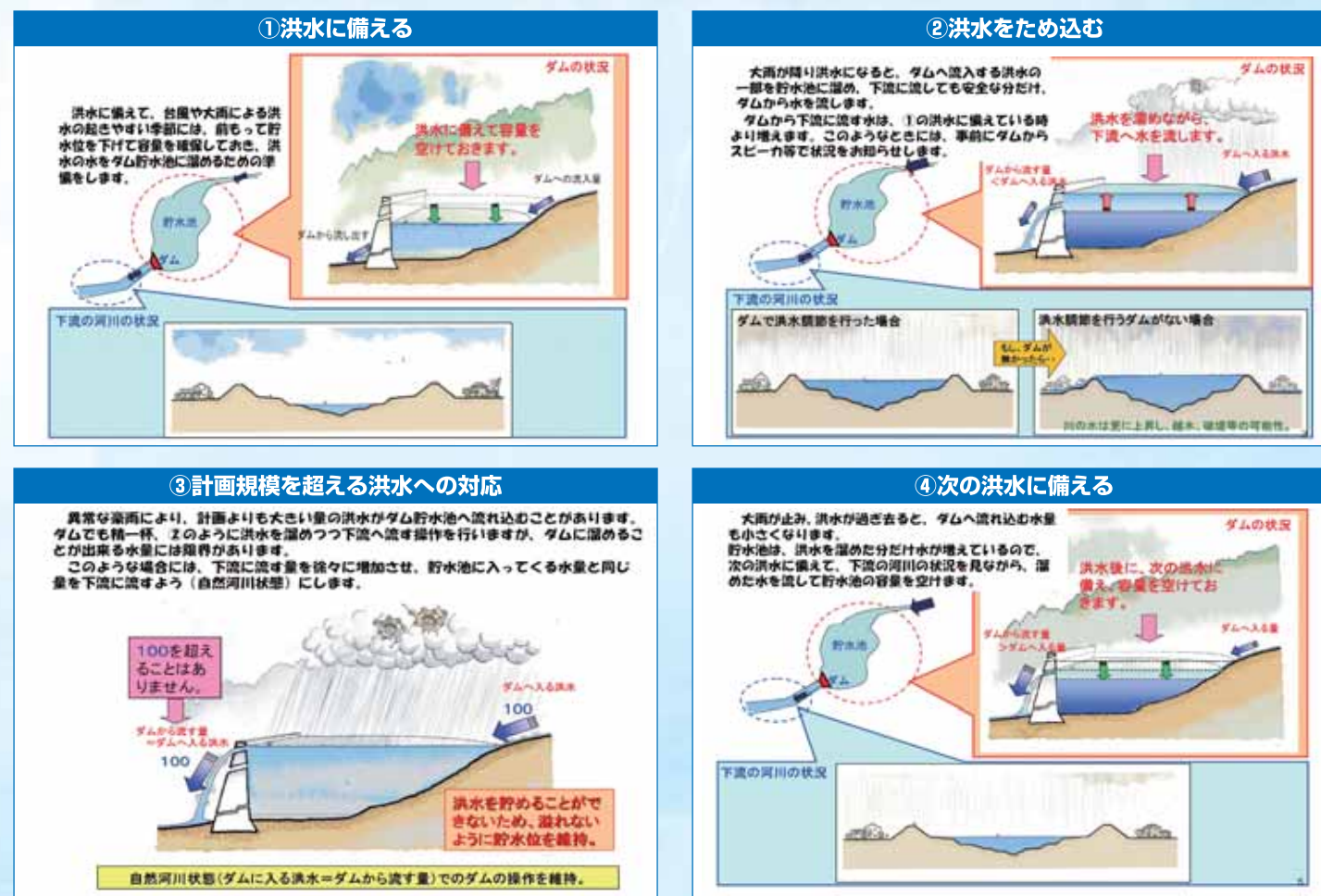
ダムの種類による違い

ダムには、治水や利水など様々な目的があります。治水を目的に持つダムでは、洪水調節を行うための容量（洪水調節容量）を確保し、洪水調節を行います

なお、治水、利水
など複数の目的を持
つダムを多目的ダム
といいます。



ダムによる洪水調節の仕組み



(※国土交通省河川局資料より抜粋)

实例報告

平成21年7月中国・九州北部豪雨におけるダムの洪水調節

平成21年7月24日～26日にかけて、福岡県では記録的な豪雨が発生しました。これに伴い、福岡県が管理しているダムのうち、11のダムで洪水調節を行い、下流の洪水被害の軽減に努めました。

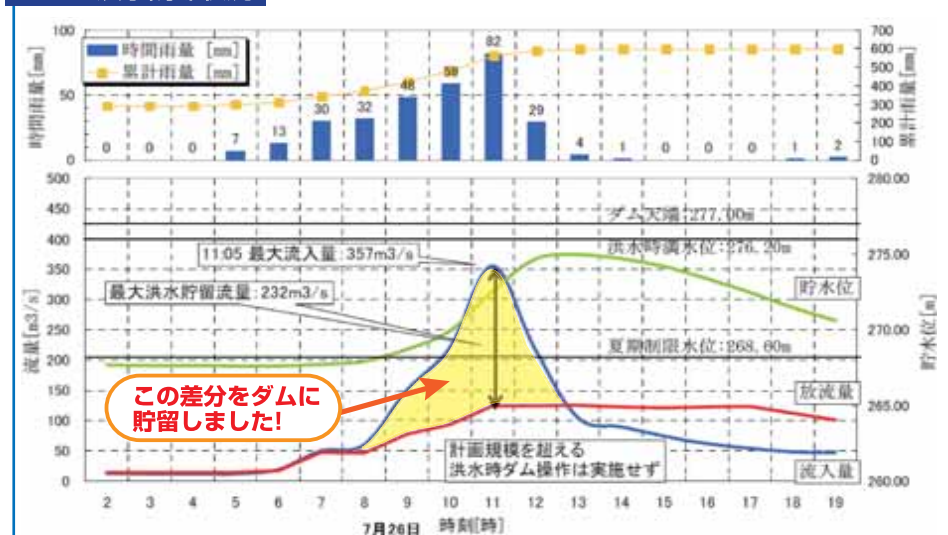
南畑ダムによる洪水調節事例

平成21年7月24日午前から降り出した雨は、梅雨前線の活発化に伴い、南畑ダム上流では、7月24日6時から26日20時までに、累計雨量601mmに達しました。

26日11時05分には流入量が357m³/sとなりましたが、この時ダムでは125m³/sを放流することにより、232m³/sを調節し、洪水調節開始時点から約177万m³(福岡ドーム 約1杯分)の洪水をダムに貯留しました。これにより下流の下日佐水位局地点では最大約3mの水位低減効果があったと推定され、ダムによる洪水調節の効果が発揮されました。



ダムの洪水調節状況



ダム放流時の注意

大雨による洪水発生時など、通常時と比べ、ダムから下流に流す水が増える時は、河川沿いの警報局のサイレン・スピーカー・赤色灯や、警報車による巡回等により、**ダムから放流が始まることを事前にお知らせ**しています。河川の水が増水しますので、**川に近づかないなど注意が必要**です。



河川の防災情報について

福岡県河川防災情報

大雨の時に気になる「雨量」「水位」の情報をインターネットにより配信しています。
(※H22年度中にライブカメラによる主要河川の「映像」を配信予定)

携帯電話 <http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp/>

パソコン <http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/>



攜帶電話

防災メールまもるくん

福岡県では、災害時の様々な情報をメールでお知らせする「防災メールまもるくん」を運用しています河川の水位についても、避難行動を行う目安となる避難判断水位の到達情報が登録者あてにメール配信されます。

避難判断水位到達情報が発表される場合はあわせて、今後の気象情報や市町村長からの避難勧告等にも注意してください。

メール登録 mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp
※ここに空メールを送信し、その返信内容に従って登録できます

[メール登録](#)

浸水想定 区域図 ってなあに？

しんすい
そうてい
くいぎず

～5月は水防月間です～

洪水予報河川（※1）

…流域面積が大きい河川で洪水により相当な損害を生ずるおそれがある河川。県（水位情報）と気象台（雨量情報）が共同で、河川のはん濫を予測し、洪水予報を行う河川。

水位周知河川（※2）

…洪水予報河川以外で洪水により相当な損害を生ずるおそれがある河川。避難判断水位に到達した旨を住民・水防関係機関に通知・周知する河川。



浸水想定区域図の例
多々良川・宇美川

県は「浸水想定区域図（しんすいそうていくいきず）」を作成しています。

これは、国や県が指定した**洪水予報河川**（※1）及び**水位周知河川**（※2）について、当該河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を図に示したものです。

平時から、浸水の可能性のある区域を想定し、人的被害の防止につなげていくことを目的としています。

市町村は、浸水想定区域図に基づき、安全性の高い避難場所を定めて住民に周知するため、避難場所などを図示した洪水ハザードマップの作成・公表を行います。

県管理河川のうち、**洪水予報河川**と**水位周知河川**に指定されている河川はそれぞれ以下のとおりです。

洪水予報河川 1河川	堂面川（大牟田市）	竹馬川（北九州市）
御笠川（福岡市）	沖端川（柳川市、大木町）	矢矧川（岡垣町）
水位周知河川 39河川	西川（鞍手町、中間市、遠賀町）	釣川（宗像市）
大根川（古賀市）	佐井川（豊前市、吉富町、上毛町）	八並川（宗像市）
多々良川（福岡市、粕屋町、篠栗町）	城井川（築上町）	山田川（宗像市）
宇美川（福岡市、志免町、宇美町、粕屋町）	今川（行橋市、みやこ町、赤村、添田町）	西郷川（福津市）
樋井川（福岡市）	小波瀬川（行橋市、荻田町）	遠賀川（嘉麻市）
室見川（福岡市）	長峡川（行橋市、みやこ町）	穂波川（飯塚市、桂川町）
雷山川（糸島市）	祓川（行橋市、みやこ町）	泉河内川（飯塚市、桂川町）
瑞梅寺川（福岡市、糸島市）	小石原川（朝倉市、筑前町）	建花寺川（飯塚市）
大刀洗川（久留米市、小郡市、大刀洗町）	矢部川（筑後市、八女市）	庄内川（飯塚市、小竹町）
巨瀬川（うきは市、久留米市）	広川（広川町、久留米市）	御笠川（福岡市、大野城市、太宰府市）
諏訪川（大牟田市）	紫川（北九州市）	那珂川（福岡市、那珂川町）
	板櫃川（北九州市）	宝満川（筑紫野市、筑前町、小郡市）
	金山川（北九州市）	

※水位周知河川には避難判断水位が設定しており、台風や大雨により河川の水位が避難判断水位に達すると、県は関係市町村を通じて、住民の皆さんや水防関係機関に対し、その旨を通知・周知しています。

あなたも河川愛護活動に参加してみませんか？



河川愛護事業
イメージキャラクター
よみがえろくん

福岡県では河川の清掃、除草などの河川愛護活動を行っているボランティア団体を支援しています。

Q

どんな団体が登録できるの？



A

福岡県が管理している河川で、組織的・継続的に河川愛護活動を行っている団体です。

①会員数が概ね50名以上



②毎年2回程度以上、継続的に活動を行っている



③一定区間以上の活動を行っている



Q

どんな支援が受けられるの？



A

支援内容は具体的に以下のとおりです。

①報償費の支給



1団体につき年5万円を支給します。（活動報告提出後支給します。）

②需用品の支給



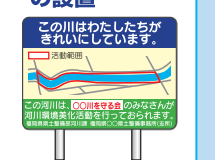
毎年2万円を限度に、軍手・長靴・鎌など活動に必要なものを支給します。

③傷害・賠償責任保険の加入



活動中の万一の事故に備えて保険に加入しています。

④アダプト・サインの設置



活動区間に、団体名・活動内容・区間を記載した表示板を設置します。（予算上制約があるため、順次実施します。）



河川愛護活動を行うアダプト企業 } もそれぞれ
河川愛護団体を支援するアシスト企業 } 募集しています。

アダプト企業について

アダプト企業とは？

除草・清掃等の河川愛護活動を行う企業等のことです。事業所近隣の川をきれいにしたい、ふくおかの川を美しくしたいという企業等です。

アダプト企業の活動内容は？

県管理河川において河川愛護活動（除草・清掃など）を行います。

登録基準については下記の①～③に該当する企業等のことです。

- ①従業員がおおむね50名以上
- ②左右岸合計がおおむね500m以上
- ③活動は年2回以上



アダプト企業は、愛護活動を行う河川にアダプトサインの設置ができます。

アダプト企業は活動する区域内に企業等名や活動内容・区間を表示する看板（アダプトサイン）を設置することができます。

希望する企業等には、軍手・鎌等の除草・清掃用具の支給をします。（ただし、2万円を限度とします。）

どんな支援が受けられるの？

アシスト企業には、その証となるアシストシールを交付します。

登録を受けたアシスト企業には、それを証明するアシストシールを交付します。シールは2枚だよ！！

使用機械等へのシール貼付け等によりアシスト企業である事をアピールしてください。

アダプト・アシスト企業は、傷害・賠償責任保険へ加入します。

登録されたアダプト企業・アシスト企業の従業員に対して活動中の万一の事故に備え、傷害・賠償責任保険への加入手続きを行います。

（注）保険については、重機等使用の場合は保険の対象外です。



※詳しくは福岡県 県土整備部河川課若しくは最寄りの県土整備事務所（支所）へお尋ね下さい。



夢の超特急「YAMATO」

「ふくおかの身近な川と生き物を知ろう」も10回目となりました。もしかしたら、毎号、このコーナーを楽しみにしている方がいらっしゃるかもしれません。心より御礼申し上げます。今回は、区切りの10回目、記念号ということもあり、「特別編!」私の夢のお話を少々させていただければと思います。

5 歳になった私の息子は、最近では「によろによろによろによろ、しまどじょう!によろによろによろによろ、しまどじょう!」というお得意のシマドジョウダンスを卒業し、完全な電車マニアになってしまいました。スーパーに行けばプラレールコーナーに直行、スーパーの出口ではカプセルプラレールの「がちゃがちゃ」にくぎづけ、車で走っている最中には踏切に差し掛かると必ず「止まれ!」と叫んでいます。そのマニア度は私の淡水魚マニア度をはるかに上回り、識別可能な列車の種類は100を超えました。そんな息子が寵愛する九州の特急電車が「白いかもめ」&「白いソニック」です。

こ の「白いかもめ」&「白いソニック」は885系列車と呼ばれ、車両は全く同じ。博多・長崎間を走るのが「白いかもめ」、博多・大分間を走るのが「白いソニック」です。「白いかもめ」の窓枠は黄色、「白いソニック」の窓枠は青色で、微妙にデザインを変えており、5歳の子供にとってはその区別点も極めて重要なようですが、JR九州の運行状況は案外ルーズで、「白いかもめ」デザインの列車が「白いソニック」として博多・大分間を走っていたりします。どうしても「白いソニック」に乗りたい息子の期待にこたえ、「今日は白いソニックに乗せてやるよ」と言い、時刻表に「白いソニックで運行」と書かれている

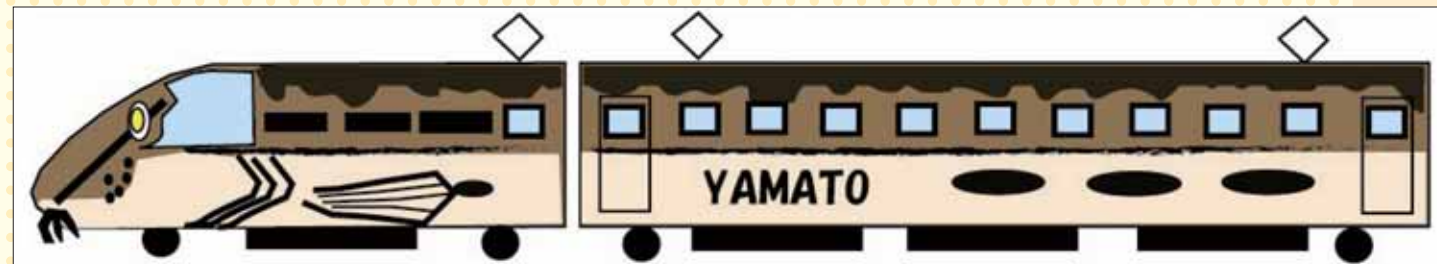
列車を博多駅で待っていると、「白いかもめ」デザインの列車が入ってきて…。そういうパターンを2度ほど経験し、息子を何度もがっかりさせました。



子供のおもちゃ「白いソニック」



ヤマトシマドジョウ(上西郷川産・観察会で撮影)



夢の超特急「YAMATO」(デザイン:鬼倉徳雄)

で なぜ、「白いかもめ」&「白いソニック」の話なの??? それは、私が個人的にこの885系列車が「ヤマトシマドジョウ」の風貌にすごく似ていると思うからです。885系列車のデザインにヤマトシマドジョウ模様を、ぜひ採用して欲しい。そして、九州在来特急「YAMATO」として走らせて欲しいと願うからです。

ヤ マトシマドジョウは山口県の一部地域と九州に生息する淡水魚です。ほぼ九州onlyの魚といえるでしょう。しかも、最新版の環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定される希少な魚です。この魚は特殊な種分化を遂げたようで、地域によって染色体数が異なり、更なる研究が進めば、更に数種類に分けられるかも…。そんな貴重な淡水魚ですが、実は福岡県民にとってはかなり身近なさかなです。福岡市を流れる那珂川や室見川、有明海に流入する筑後川水系や矢部川水系、瀬戸内海に流入する今川、そして、北九州の紫川や遠賀川などに、普通に生息しています。ただ、基本的には大きな水系を好むようで、川の長さが10km以上ないと生息できない傾向が、統計的に確認できています。今のところ、この魚が生息する福岡県内の水系で最も小さな川は福津市を流れる西郷川です。もちろん、更なる調査を繰り返せば、他の小水系での生息が確認できる可能性があります。

さ て、今、この小水系、西郷川水系には「人と自然の調和」を目指した様々な動きがあります。西郷川の支流、上西郷川の一部区間で多自然川づくり技術を導入した再生事業が行われます。「日本一の郷川にしよう」がそのスローガンです。また、西郷川の本流では魚道の整備計画が上がっています。これらの様々な「人と自然の調和」を目指した事業が実践されれば、「ヤマトシマドジョウ」にとって更に居心地のいい川になることでしょう。

個 人的には、西郷川水系での自然に配慮した各種事業の中で、シンボルフィッシュとしてヤマトシマドジョウが取り上げられることを願います。西郷川のシンボル「ヤマトシマドジョウ」として地域からこよなく愛されて欲しい。福津市の夏祭りで「によろによろによろによろ、しまどじょう!」踊りを、踊って欲しい!そして、不景気な今だからこそ、夢の超特急「YAMATO」を走らせて欲しいと切に願います。

鬼倉 徳雄 (おにくら のりお)

- 九州大学大学院農学研究院・助教
- 日本魚類学会自然保護委員会・希少魚類部会委員
- 日本水環境学会九州支部・評議委員

主な著書／

- 有明海の生きものたち干潟・河口域の生物多様性(佐藤正典編)
- 干潟の海に生きる魚たち有明海の豊かさ危機(日本魚類学会自然保護委員会編)